

スローガン

“労働災害ゼロ”を徹底推進しつつ、心身の健全化による快適な職場づくりを目指そう！

安全方針

安全で健康に働くことができる職場環境作りを推進する

安全衛生目標

1. 労働災害 0件
2. 健康診断 100%受診 2次健診 100%受診

1. 労働災害ゼロへの推進活動

(1) 安全衛生リスクの特定と除去、低減活動を推進

① リスクアセスメント活動の充実

法令に定められた事項の実施(該当の事項がある場合)

ア. 本質的対策

危険な作業の廃止・変更、危険性や有害性の低い材料への代替、より安全な施工方法への変更、フェールセーフ、フルプルーフ等

イ. 工学的対策

覆い・囲いの設置、インターロック、安全装置、局所排気装置等

ウ. 管理的対策

マニュアルの整備、立入禁止措置、ばく露管理、教育訓練等

エ. 個人用保護具の使用

上記ア～ウの措置を講じても、除去低減できなかったリスクにのみ実施

ムダ・ムリ・ムラ
「にくい」作業の
排除

高

低減措置検討の優先順位

低

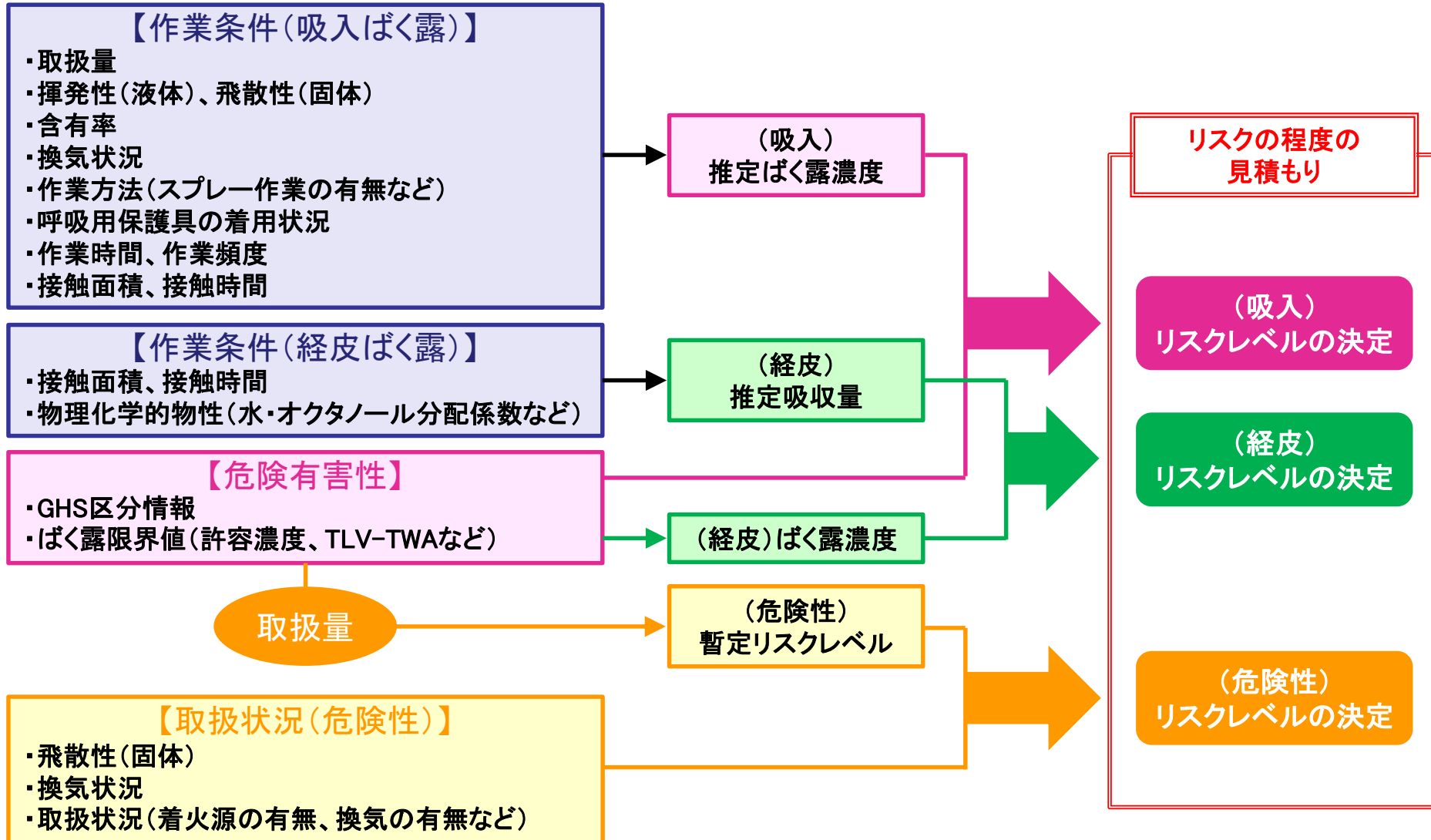
注)「管理的対策」・「保護具の使用」では、原則としてリスクレベルを下げない。

1. 労働災害ゼロへの推進活動

(1) 安全衛生リスクの特定と除去、低減活動の推進

① リスクアセスメント活動の充実

化学物質のリスクアセスメント ～クリエート・シンプルの導入～



1. 労働災害ゼロへの推進活動

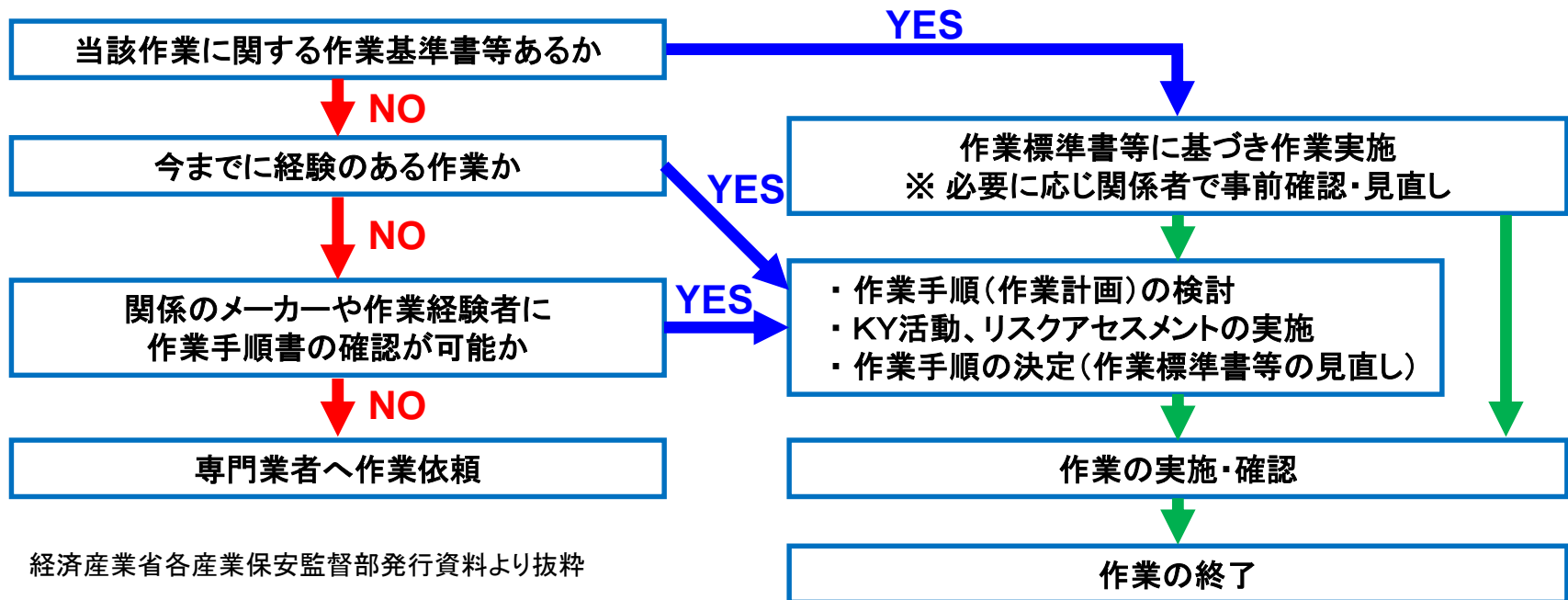
(1) 安全衛生リスクの特定と除去、低減活動の推進

② 作業標準書の定期的見直し(安全作業確認)

- (1) 標準作業の作成・見直し(危険ポイントの追記)
 - (2) 現場巡視時、標準書を照らしあわせて作業観察
 - (3) リスクアセスメントを活用した作業標準書の見直し
- ※安全衛生活動展開表に計画記載して実施とする

非定常作業も含めた展開

非定常作業(点検、修理、段取等)の災害を防止するための基本的事項



経済産業省各産業保安監督部発行資料より抜粋

標準書の 活かし方

- ・何年も内容が変わらない標準は標準ではない。
- ・常に改善が書き込まれた標準書が正しい標準書
- ・過去の経験に裏付けされた知恵と汗の結晶であり会社の財産

1. 労働災害ゼロへの推進活動

(2) 安全衛生教育の実施

KYカレンダーの継続的活用による危険予知能力の向上

KYカレンダーの例

4月

3分以内で実施 MSKYシート		安全まんが
危険と思われる項目を何件見つけることが出来るでしょうか？		
運搬作業		
リスクランク	B ランク	
状況	高なものは、ライトバンのトランクから落し物を落とそうと急いで取りよけ振り回した。	
1. 危険予知のポイント 1) はき裂けはないか 2) 切れ、こすれないか 3) 巻き込まれないか 4) 落ちないか、転ばないか 5) やけどしないか 6) 膝を痛めないか 7) 感電しないか 8) その他はないか		
2. 危険のポイント (～90センチ～120センチ)		
3. 行動目標・KY目標 (足からこぼれよう、一目サ！)		

同一災害の繰り返し防止

【MSKYシート】
(過去の災害の危険予知)
による危険予知訓練

【4コマまんが】
災害防止、安全作業の
ポイントを学習

安全衛生パトロール
職場内において活用

横展開として確認事項追加

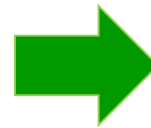
1. 労働災害ゼロへの推進活動

(3) 安全衛生委員会の充実

相互巡視の推進・継続

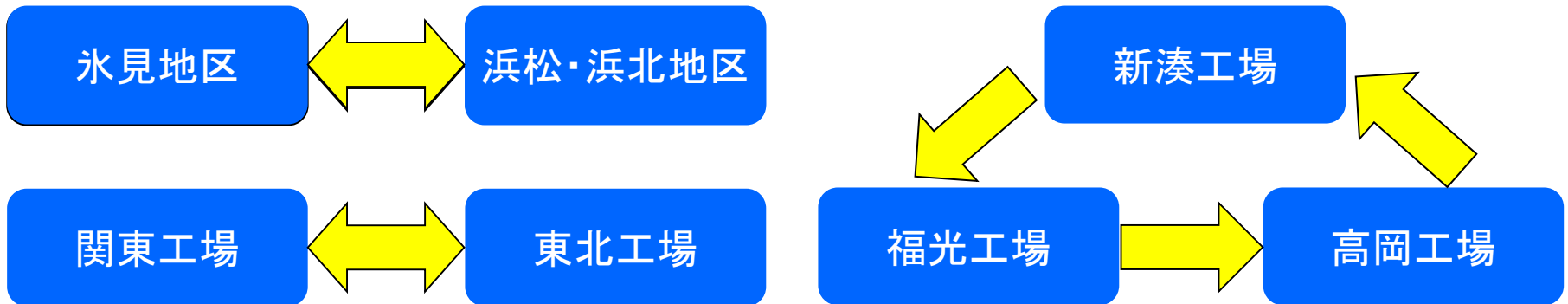
毎回メンバーを代えながら、拠点相互間で安全パトロールを実施

- ・ 様々な視点からの「気づき」をもとに、
巡視先への助言・指導
- ・ 巡視先における良好な取組み事例を
自職場へ持ち戻り・展開



会社全体としての
安全体制の強化を図る

巡視ローテーションの例



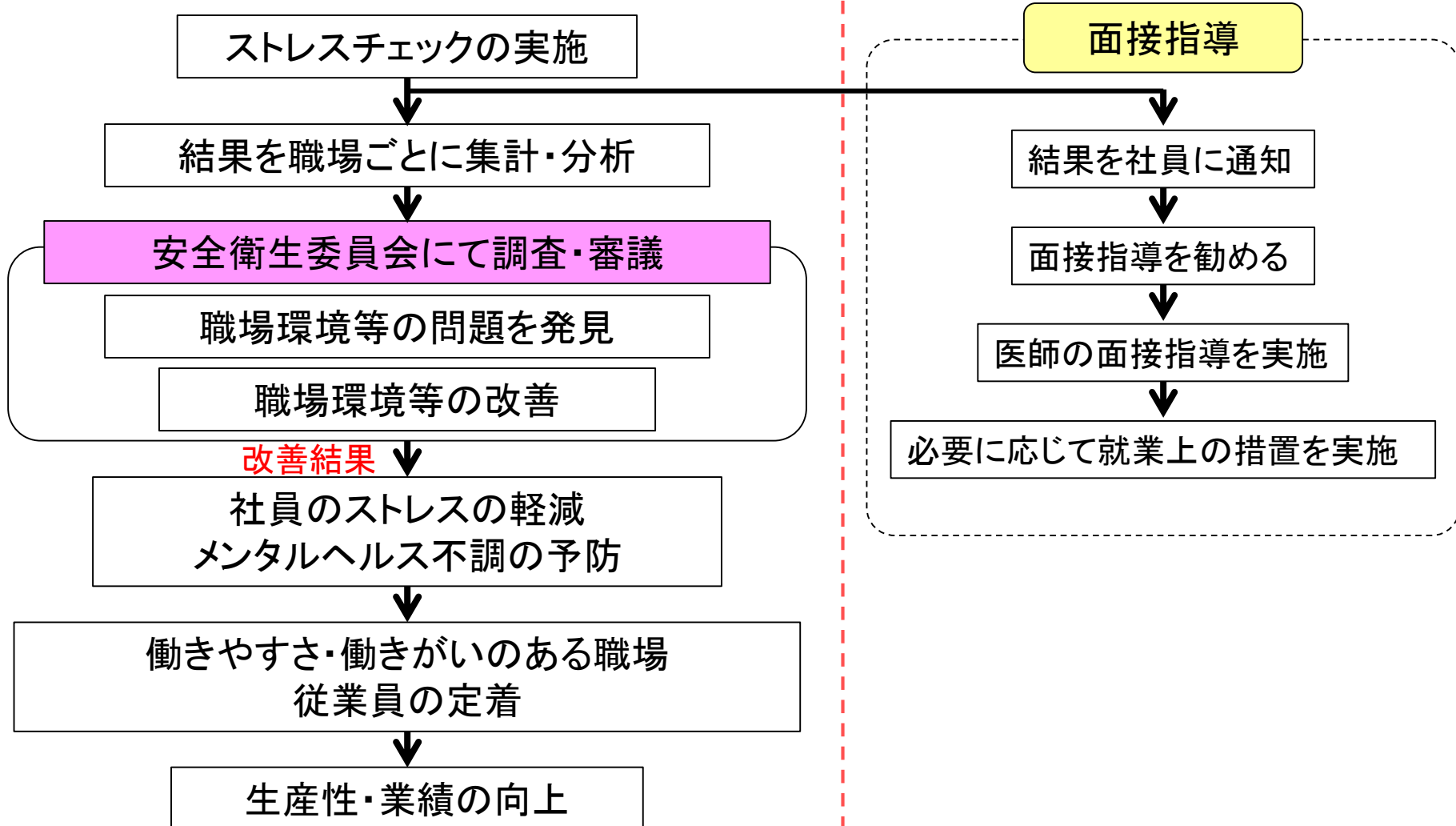
実施時期

毎年10月に実施(災害発生動向による未然防止)

1. 労働災害ゼロへの推進活動

(3) 安全衛生委員会の充実

メンタルヘルスケアに関する職場環境等の改善



2. 心身の健全化による快適な職場づくり活動

(1) 2次健診の早期受診、特定保健指導の勧奨

生活習慣病予防・重症化防止のために

- ・疾病の早期発見・早期治療を目指す
- ・健診結果後、概ね1か月以内
- ・特定保健指導該当者の保健指導の勧奨

(2) 高ストレス者に対する面接指導・相談対応の推進

ストレスチェック制度の流れ

